

英語学習者は趣味目的から**成果を求める「シリアス・ラーナー」**が増加傾向
量だけではなく、**質を強化**して成果を最大化させるオンライン英会話サービスへ

オンライン英会話 No.1※1 レアジョブ英会話、 「ビジネス英会話コース」リニューアル

～ビジネス認定講師陣が、成果を重視したレッスンを提供～

オンライン英会話サービス事業を運営する株式会社レアジョブ（本社：東京都渋谷区、社長：中村 岳、以下「レアジョブ」）は、「レアジョブ英会話」にて提供している「ビジネス英会話コース」をリニューアルいたします。新「ビジネス英会話コース」はビジネス環境下での「**英語駆使力**」向上を目指し、認定講師・教材による質の高いレッスンを提供いたします。

■ **市場環境：趣味・教養ニーズ英会話市場は減少、「確実に成果を求める」ニーズが急増**

近年、外国語教室市場では以前人気を集めていた“趣味・教養”ニーズの市場規模は減少傾向にあり、反して「**確実な成果を求める**」“ビジネス”や“子ども・学生”市場規模が急速に拡大傾向にあります。

■ **リリースの背景：英語力向上のために必要なことは**

英語が話せるようになるためには、「Fluency（流暢さ）」と「Accuracy（正確さ）」の二つを向上させることが必要といわれています。オンライン英会話サービスは“低価格・利便性の高さ”という強みにより、「Fluency」向上に必要とされる“毎日たくさんの量を話す”機会を提供してまいりました。この度、もう一つ必要とされる「Accuracy」の向上を目的に、認定講師陣・レアジョブメソッドを適用した教材、レッスンを提供いたします。

■ **「ビジネス英会話コース」について**

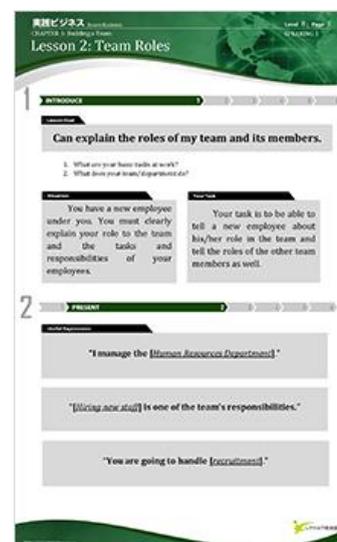
【従来とのコースの違い】

1、講師陣：成果にコミットするためのビジネス英語の指導研修、認定を受けた講師のみを選出

「英語を確実に話せるようになりたい」という受講生のニーズに対応したレッスンを提供するために、成果にコミットするための指導研修、認定を受けた講師のみによる指導を行います。また、厳しいトレーニング、および採用後の定期的な監査により、レッスンの質を安定して管理します。

2、教材：PCPPモデル(※3)を採用

「英語を学習してもなかなか定着しない」という受講生のニーズに対応するために、第二言語習得論研究の中で提唱されている、PCPPモデルに沿った教材を独自に作成し、1レッスン 25 分間で、「わかる」で終わらず、「できる」ことを



テキストサンプル

ゴールにしたレッスンを提供します。また、各レッスンに“レッスン・ゴール”を設定し、終了時に達成判定を行うことで毎回の学習進捗を明確にします。

3、メソッド：成果を重視した、パーソナライズされたレッスンを提供

新たに定めた「レアジョブメソッド」（1、成果重視のレッスン・2、パーソナライズされたレッスン・3、ラーニングサイクルを用いたアプローチ）に適応し、学習効果を最大化させるレッスンを提供してまいります。特にレッスン中の生徒のエラーに対するフィードバックや、レッスン終了時に語彙、文法、発音の3項目に対して、パーソナライズされたフィードバックを行うことで、生徒の学習成果を最大化させます。

・利用方法：「ビジネス英会話コース」（月額＋4000円*税抜）へお申込ください。

・詳細ページ（個人お客様）：<https://www.rarejob.com/experiences/course/business/>

（法人お客様）：<https://www.rarejob.com/corporate/service/>

■「ビジネス英会話コース」開発責任者 下又 健コメント

近年英語の習得に迫られて「シリアス・ラーナー」の受講生が増えてきています。このような状況を受け、シリアス・ラーナーの方向けに、1レッスン25分間の中で毎回ゴールを達成していくことで、明確な成果につながるプログラムを開発しました。オンライン英会話レッスンでは、一般的な英会話学校での週1回のレッスン受講とは異なり、最低週2－3回受講していただくことで“Fluency”の向上は多くの受講生の皆様にご実感頂いておりました。今回は新たに、レッスン中の講師からのパーソナライズされたエラーコレクションを数多く受けていただくことで、“Accuracy”の向上も強化しています。この“Fluency×Accuracy”の向上により高い学習成果を実現していきます。



執行役員 プロダクト本部クオリティ管理部 部長 下又 健

日本にて中・高の英語教員免許を取得後、マレーシアにて教育機関を立ち上げ、13年間代表取締役として運営を行う、2004年日本の大手教育機関に売却後、日本に帰国。帰国後は株式会社バンダイへ入社し、英会話教材の開発等に従事。2011年、ベルリッツ・ジャパンへ入社後、大人のビジネスパーソン向けの事業部でのプログラム開発、キッズ・ティーン向けの事業部門の運営を行う。2014年10月より当社へ入社。

レアジョブでは、サービスミッション「日本人1,000万人を英語が話せるようにする。」達成を目指し、「話す機会」の提供だけでなく、確実に話せるようになるために、より成果を追求したサービスへと変化させてまいります。

【株式会社レアジョブについて】

所在地：東京都渋谷区神宮前 6-27-8 京セラ原宿ビル 2F

代表者：代表取締役社長 中村 岳

URL：<https://www.rarejob.com/>

事業内容：

グローバルビジョン「Chances for everyone, everywhere.」に基づき、世界中のより多くの人々が国境や言



語の壁を越えて活躍できる社会をめざし、「日本人 1,000 万人を英語が話せるようにする。」をサービスミッションに掲げ、マンツーマンオンライン英会話「レアジョブ英会話」を主たる事業として展開しております。「レアジョブ英会話」では、「安価・たくさん量を話せる・高品質」という強みを活かし、「英語を話せるようになるためのサービス」として、2014 年 6 月に東証マザーズに上場し、40 万人(※2)以上のユーザー、710 社以上の法人企業、教育機関など多くの方へ提供し、国内 No.1 (※1) のオンライン英会話サービスへと成長しています。

■ 提供サービス

- ・個人向けオンライン英会話サービス「レアジョブ英会話」 <https://www.rarejob.com/>
- ・「レアジョブ英会話」法人向けサービス <https://www.rarejob.com/corporate/>
- ・「レアジョブ英会話」教育機関向けサービス <https://www.rarejob.com/school/>
- ・ブラジル版オンライン英会話サービス「ENPOWER」
- ・英単語学習アプリ「瞬間英単語」 <http://flash-words.com/>
- ・スタンプ英会話アプリ「Chatty」 <http://chatty-r.com/>
- ・英語を手段にチャンスをつかむためのメディア「English Path」 <https://www.rarejob.com/englishpath>

※1 MMD 研究所「オンライン英会話の利用に関する調査」(2015.6.19) より

※2 ユーザー数は、当社の英語サービスすべてのユーザー数 (オンライン英会話および Chatty) を記載

※3 PCPP モデル：教科書を用いた内容中心の授業は Presentation (提示)、Comprehension (理解)、Practice (練習)、Production (産出) の流れで行うことが効果的であるという考え方。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ】

株式会社レアジョブ 広報 荒川

メール：press@rarejob.co.jp TEL：03-5468-7401/FAX：03-5468-7402